

令和4年度

第3回「あいパル」

運営委員会報告

日時：令和4年2月16日（木）

19:00～20:30

場所：上戸田地域交流センター
「あいパル」研修室

出席者：上戸田町会連合会 1名
本町商店会 1名
一般公募 2名
サポーターズ倶楽部会員 3名
戸田市（福祉総務課、協働推進課、生涯学習課 公民館担当、生涯学習課 図書館担当） 4名
指定管理者
「フレンドシップ上戸田共同事業体」 4名
以上 計 15名

-開会あいさつ-

これまで2回の運営委員会で、「こどもの遊びと学びの楽しい1日」の内容についてアイデアを出していただきました。本日はそのアイデアを元に具体的な今後の動きをお伝えしたいと思います。
今年度最後の運営委員会となりますが、最後までよろしくお願ひいたします。



本日の議題 1

新しいイベント「こどもの遊びと学びの楽しい1日」の実現に向けて。

第1～2回の案を元にイベントのテーマをまとめ、今後の動きについて、共有する。

【テーマ】

「サイエンス」

第1～2回で様々な案を出していただき、まとめると多くの案が「サイエンス」に通じていた。

また、「理科離れ」が昨今では問題視されているので、イベントに参加された市民が様々なブースで体験して「サイエンス」を楽しんでいただく機会を作る。

【開催日】

2023年9月2日(土)・3日(日)

「8才のあいパルお誕生日会」内

1階多目的室全面、3階軽体育室メイン

【内容(仮)】

●マグネッタ(ボードゲーム)
磁石を使ったボードゲームで、くっついたり飛ばされたりしないようにしながら、自分の持っている磁石を速く無くした方が勝利になるボードゲームで、朝市でも人気だった。

●ゆるスポーツ
子どもから大人までが参加できる敷居の低いスポーツで、身体を動かしながら算数に触れる。

●モルック
数字の書かれた木の棒を倒して点数を争うスポーツゲーム。

●宇宙、星について
天文同好会に依頼してプログラムを組む。

●サイエンスカフェ

●理科実験料理イベント

●サイエンス装置

イベントでのブース開設に向けて地域の中から企画運営する人を選定していく。

【あいパルにもとめること】

- 昔の子どもは公園でずっと友達と遊んでいた。あいパルには公園のような役割をになってほしい。あいパルに行ったら何か楽しいことがあるといういいの場になってほしい。
お友達になれるような明るい場所。
若い人が集まる工夫もどんどんしてほしい。
- 若い働き世代のストレス発散場所になってほしい。
仕事や日々の生活の疲れやストレスを発散できるイベントや習い事、新しい仲間と出逢う場になってほしい。
- 子どもたちが騒げる場所になってほしい。
子どもたちはもっと「大声を出したい」、「走り回りたい」と思っているので、そんな場所がほしい。
- 大人向け素話を開催してほしい。
初めて体験した際非常に感動したので、多くの方に知ってもらいたい。
- 戸田市の中央であり、外国人の方が多いので、多国籍の人が集まる交流の場になってほしい。
- 自殺者が増えているので、集まれる場が必要だと思う。あいパルがそういった場になってほしい。

【あいパルでやってみたいこと】

- 市民の防災への関心が高まっているので、年に1回の防災 DAYS だけでなく、あいパルで常設コーナーを作りたい。
メンバーを募集し、定期的にコーナーを変えたり、LINE グループを作って打合せをするなどしたらどうか。
⇒運営委員内賛同者を含め防災倶楽部を数名で3月から始動。
- Wi-Fi を使ったイベント(e スポーツの他に)
- ふれあい移動水族館
2階の回遊デッキのガラス面をつかったら綺麗なのではないかな。
- 1階広場でフリーマーケット
- ペット同士が顔を合わせる機会
公園でしつけ教室など。
- ドッチビー
戸田に日本一の方がいるので招いてイベントをやりたい。
- ゆるスポーツ
大人も体験してみたい。
- 避難所体験
365日いつ災害が起きても大丈夫なように備えられるよう練習したい。

【その他】

- 外国人の運営委員
戸田市には多くの外国人が住んでいるので、外国人の運営委員がいてよいと思う。
- イベントなどの周知
様々なイベントや講座の周知はどこも苦労している。情報を共有しながら本当に必要としている人に情報が届けられるようにしたい。
- 多くの市民にあいパルと関わってほしい。関わる事で施設の使い方や料金などもっと理解してもらえと思う。
- 本を予約すると一週間ほどで届き、大きい文字の本があり助かる。本のふく袋は出会いそうもない本を手にすることができる。今後も続けてほしい。

-閉会あいさつ-

全3回を通して委員の皆さんからは非常にたくさんのアイデアをいただきました。あいパルにとって全て貴重な財産となりました。改めて一年間ありがとうございました。
「こどもの遊びと学びの楽しい1日」の今後についてはニュースレターなどを通してお知らせしていければと思っていますので、頭の片隅に入れておいて、たまに思い出してもらえると嬉しいです。
また、当日もぜひ様子を見に来ていただけましたら幸いです。